



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年10月29日

上場会社名 ハウス食品株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 2810 URL <http://housefoods.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 浦上 博史
 問合せ先責任者（役職名） 広報・IR室長（氏名） 大澤 善行 (TEL) 03(5211)6039
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日 平成22年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	109,573	△2.8	5,842	△10.7	6,241	△12.5	3,080	△19.5
22年3月期第2四半期	112,758	△0.6	6,545	10.1	7,132	9.8	3,829	10.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	28.06	—
22年3月期第2四半期	34.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	233,956	183,712	78.3	1,669.54
22年3月期	231,927	182,628	78.6	1,660.57

（参考）自己資本 23年3月期第2四半期 183,258百万円 22年3月期 182,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
23年3月期	—	11.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

（注）当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	217,000 △1.6	10,300 △6.1	11,200 △8.1	4,900 1.7	44.64

（注）当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年3月期2Q	110,878,734株	22年3月期	110,878,734株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

23年3月期2Q	1,112,842株	22年3月期	1,112,105株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年3月期2Q	109,766,264株	22年3月期2Q	109,768,256株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・その他、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P.4「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
【第2四半期連結累計期間】	8
【第2四半期連結会計期間】	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	14
(5) セグメント情報	14
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	16
4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)	17
(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)	17
(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)	19
【第2四半期累計期間】 (参考) (個別)	19
【第2四半期会計期間】 (参考) (個別)	21
5. 補足情報	23
(1) 業績の状況	23
(2) 連結損益計算書の状況	24
(3) 連結貸借対照表の状況	25
(4) 連結キャッシュ・フローの状況	25
(5) 通期目標	26
(6) 設備投資の状況	27
(7) 減価償却費の状況	27
(8) 主なグループ会社の状況	27
(9) 主要経営指標等	28

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く円高・株価低迷などから企業収益全般の回復の動きは鈍く、先行きに対する不透明感が続いております。生活関連分野では、雇用の改善が見られないなか、お客さまの節約志向・選別志向がますます強まり、デフレ傾向が一段と進む厳しい環境下にあります。

このような状況のもと、当社グループは、第三次中期計画の2年目にあたる当連結会計年度を、中期計画の成否を決める重要な1年と位置づけ、「利益重視」「新しい需要の創造」の2つの施策を軸とした企業活動を推し進めております。

売上面におきましては、「ウコンの力」シリーズを中心とする健康食品やスパイス製品がお客さまからご支持をいただいたほか、子会社ハウスウェルネスフーズ㈱の飲料製品が、新製品を中心に堅調に推移しました。しかしながら、本年5月にミネラルウォーター事業を売却したことや、カレー・シチュー製品が記録的な猛暑の影響を受けたことなどから、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,095億73百万円、前年同期比2.8%の減収となりました。

また、利益面では、継続的なコストダウンに努めましたものの、売上が減少したことなどから、営業利益は58億42百万円、前年同期比10.7%の減益、経常利益は62億41百万円、前年同期比12.5%の減益、四半期純利益は30億80百万円、前年同期比19.5%の減益となりました。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントを従来の「食料品」「運送・倉庫業他」の2事業区分から、「香辛・調味加工食品事業」「健康食品事業」「海外事業」「運送事業他」の4事業区分に変更しております。

セグメントの業績は次の通りであります。

<香辛・調味加工食品事業>

カレー製品は、猛暑による家庭での調理頻度の減少や前年のキャンペーン効果の反動等があるなか、「バーモントカレー」「ジャワカレー」が比較的底堅い動きを示しましたものの、「こくまるカレー」が低価格帯製品との競争激化で苦戦しました。また、レトルト製品「咖喱屋カレー」が昨年新型インフルエンザ流行による備蓄需要の反動もあり、全体では前年同期を下回りました。

スパイス製品は、提案型の営業活動を積極的に行ったことから、売場拡大を図ることができました。また、フレッシュアップを行った「ねりスパイス」がレギュラータイプを中心に好調な売上を示し、増収となりました。

シチュー製品は、野菜の甘みがとけ込んだ「ふうふうシチュー」や、外食などでの人気メニューをご家庭で手軽に楽しめる「おうちチャウダー」などの新製品を発売したものの、長引く残暑の影響でシーズンインが遅れたことから、全体では低調な売上となりました。また、カップタイプ製品では、即食・個食製品全般によりお値打ち感のある製品が求められるなか、「スープd e おこげ」が厳しい戦いを強いられました。

スナック製品は、ロングセラーの「とんがりコーン」が好調であったほか、新製品のおつまみスナック「パンチェッター」も売上拡大に寄与し、前年同期を上回りました。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は623億21百万円、前年同期比2.2%の減収、営業利益は51億89百万円、前年同期比11.9%の減益となりました。

<健康食品事業>

健康食品は、前期発売の「ウコンのカスーパー」が市場に定着したことに加え、朝の素早い水分補給に適したウコンウォーター「ウコンのカモーニングレスキュー」の発売を開始するなど、「ウコンの力」シリーズの拡充に努めました結果、引き続き安定したご支持をいただき、増収となりました。

ハウスウェルネスフーズ㈱の健康食品事業は、バラエティ製品の「C1000 ビタミンレモンコーラゲン」が比較的スムーズに市場導入できたことや前期末に発売した「C1000 リフレッシュタイ

ムスパークリング」が順調であったこと等が寄与し、前年同期を上回りました。

ダイレクト事業では、食事代替製品とユーザーサポートがセットになったダイエットプログラム「ニュートリシステムJ-ダイエット」を本年5月より全国展開し、積極的なプロモーション活動によるユーザー獲得に注力してまいりましたが、当初計画には至りませんでした。

以上の結果、健康食品事業の売上高は268億76百万円、前年同期比4.5%の増収、営業利益は5億62百万円、前年同期比20.7%の増益となりました。

<海外事業> (現地通貨ベース)

米国の大豆事業は、新規チャネル・顧客の開拓に注力したことなどから、東部地区を中心に好調な売上となりました。

中国の加工食品事業は、引き続き日本式カレーの普及・拡大に向けた積極的なマーケティング活動を展開したことに加え、業務用ルウカレー製品の販路拡大に努めました結果、増収となりました。

カレーレストラン事業につきましては、米国では前年同期を若干下回りましたが、中国・台湾・韓国では新規出店を進めたことなどにより、いずれも増収となりました。

以上の結果、円ベースでは、海外事業の売上高は54億63百万円、前年同期比7.0%の増収、営業利益は2億93百万円、前年同期比21.4%の増益となりました。

<運送事業他>

子会社ハウス物流サービス(株)の運送・倉庫事業は、当社ミネラルウォーター事業の譲渡により、グループ内の受託業務が減少したものの、グループ外企業からの物流業務の受託により売上拡大を図ったこと等から、前年同期実績を確保いたしました。

当セグメントに含めております「六甲のおいしい水」は、事業譲渡を行いました結果、大幅な減収となりました。

以上の結果、運送事業他の売上高は149億14百万円、前年同期比18.2%の減収、営業損失は2億18百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下の通りであります。

総資産は2,339億56百万円となり、前連結会計年度末に比べて20億29百万円の増加となりました。

流動資産は、債券の償還等により有価証券が減少した一方、子会社ハウスウェルネスフーズ(株)の売掛金が増加したことなどから、23億89百万円増加の1,048億96百万円となりました。固定資産は、債券の取得等により投資有価証券が増加した一方、ミネラルウォーター事業の譲渡により有形固定資産が減少したことや、のれんの償却により無形固定資産が減少したことなどから、3億60百万円減少の1,290億60百万円となりました。

負債は502億44百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億45百万円の増加となりました。

流動負債は、未払金が減少した一方、支払手形及び買掛金が増加したことなどから、13億15百万円増加の405億91百万円となりました。固定負債は、資産除去債務に関する会計基準の適用に伴い資産除去債務が増加した一方、投資有価証券の時価評価差額減少に伴い繰延税金負債が減少したことや、退職給付引当金・リース債務などが減少したことなどから、3億70百万円減少の96億54百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少した一方、四半期純利益により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて10億84百万円増加の1,837億12百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.6%から78.3%となり、1株当たり純資産は1,660円57銭から1,669円54銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、景気後退への不安感が払拭されない状況にあるなか、当社を取り巻く経営環境は、消費の低迷や原材料価格の変動など先行き不透明な部分が残されております。

下半期は売上・利益の一層の改善に努めてまいります。目標を下回った第2四半期累計期間の業績を補うことは難しいと予想されることから、平成22年5月10日発表の通期の業績予想を下記の通り修正いたします。

(連結業績予想の修正内容)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	223,000	11,100	12,200	6,200	56 48
今回修正予想 (B)	217,000	10,300	11,200	4,900	44 64
増減額 (B - A)	△6,000	△800	△1,000	△1,300	—
増減率 (%)	△2.7	△7.2	△8.2	△21.0	—
前期実績 (平成22年3月期)	220,622	10,964	12,187	4,820	43 91

(参考：個別業績予想の修正内容)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	162,000	12,700	14,500	9,000	81 99
今回修正予想 (B)	156,000	12,000	13,900	8,100	73 79
増減額 (B - A)	△6,000	△700	△600	△900	—
増減率 (%)	△3.7	△5.5	△4.1	△10.0	—
前期実績 (平成22年3月期)	161,680	12,532	14,186	7,626	69 47

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は5百万円、税金等調整前四半期純利益は182百万円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は279百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,166	17,914
受取手形及び売掛金	40,405	38,039
有価証券	30,801	31,803
商品及び製品	6,901	6,477
仕掛品	1,017	966
原材料及び貯蔵品	2,746	2,939
繰延税金資産	2,983	2,769
その他	1,881	1,604
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	104,896	102,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,261	20,387
機械装置及び運搬具(純額)	7,995	9,000
土地	24,154	27,007
リース資産(純額)	4,758	4,876
建設仮勘定	399	624
その他(純額)	809	913
有形固定資産合計	56,377	62,808
無形固定資産		
のれん	4,129	6,190
ソフトウェア	2,759	2,694
ソフトウェア仮勘定	67	298
その他	221	229
無形固定資産合計	7,175	9,411
投資その他の資産		
投資有価証券	55,025	46,394
長期貸付金	273	280
繰延税金資産	355	365
長期預金	2,100	2,100
前払年金費用	5,336	5,581
その他	2,661	2,723
貸倒引当金	△241	△242
投資その他の資産合計	65,508	57,201
固定資産合計	129,060	129,420
資産合計	233,956	231,927

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,681	18,989
短期借入金	614	592
リース債務	362	353
未払金	11,318	12,505
未払法人税等	2,740	2,592
役員賞与引当金	39	77
債務保証損失引当金	—	92
その他	4,837	4,075
流動負債合計	40,591	39,276
固定負債		
リース債務	4,389	4,506
長期未払金	674	663
繰延税金負債	1,937	2,258
退職給付引当金	1,841	2,028
役員退職慰労引当金	—	26
資産除去債務	279	—
その他	532	542
固定負債合計	9,654	10,023
負債合計	50,244	49,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	23,868	23,868
利益剰余金	150,367	148,494
自己株式	△1,327	△1,326
株主資本合計	182,857	180,985
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,860	2,582
為替換算調整勘定	△1,459	△1,292
評価・換算差額等合計	401	1,290
少数株主持分	454	353
純資産合計	183,712	182,628
負債純資産合計	233,956	231,927

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	112,758	109,573
売上原価	60,615	58,783
売上総利益	52,143	50,790
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,040	5,757
運送費及び保管費	3,365	3,251
販売手数料	2,521	2,229
販売促進費	15,600	15,296
給料手当及び賞与	6,034	6,503
役員賞与引当金繰入額	39	39
役員退職慰労引当金繰入額	15	—
減価償却費	589	630
のれん償却額	2,062	2,061
賃借料	671	672
試験研究費	1,962	1,848
その他	6,699	6,662
販売費及び一般管理費合計	45,598	44,948
営業利益	6,545	5,842
営業外収益		
受取利息	171	168
受取配当金	189	236
持分法による投資利益	147	187
為替差益	35	—
その他	95	104
営業外収益合計	636	696
営業外費用		
支払利息	22	19
為替差損	—	259
その他	27	18
営業外費用合計	49	296
経常利益	7,132	6,241

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	3	1
貸倒引当金戻入額	4	—
持分変動利益	—	51
債務保証損失引当金戻入額	—	92
その他	5	7
特別利益合計	13	151
特別損失		
固定資産売却損	—	9
固定資産除却損	161	55
投資有価証券評価損	—	467
会員権評価損	46	3
減損損失	7	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	177
その他	57	29
特別損失合計	271	739
税金等調整前四半期純利益	6,873	5,654
法人税等	3,072	2,607
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,047
少数株主損失(△)	△28	△33
四半期純利益	3,829	3,080

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	58,438	55,467
売上原価	31,272	29,883
売上総利益	27,166	25,583
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,989	3,267
運送費及び保管費	1,715	1,638
販売手数料	1,330	1,149
販売促進費	8,418	7,865
給料手当及び賞与	3,050	3,147
役員賞与引当金繰入額	20	19
役員退職慰勞引当金繰入額	15	—
減価償却費	305	321
のれん償却額	1,031	1,030
賃借料	337	334
試験研究費	1,024	928
その他	3,320	3,311
販売費及び一般管理費合計	23,555	23,010
営業利益	3,611	2,573
営業外収益		
受取利息	77	89
受取配当金	165	194
持分法による投資利益	81	99
その他	46	45
営業外収益合計	370	427
営業外費用		
支払利息	11	10
為替差損	124	187
その他	20	10
営業外費用合計	155	208
経常利益	3,826	2,793

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	1	1
債務保証損失引当金戻入額	—	92
その他	1	2
特別利益合計	2	95
特別損失		
固定資産除却損	130	43
投資有価証券評価損	—	467
会員権評価損	41	3
減損損失	7	—
その他	51	6
特別損失合計	230	519
税金等調整前四半期純利益	3,598	2,370
法人税等	1,449	855
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,515
少数株主損失(△)	△19	△21
四半期純利益	2,168	1,536

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,873	5,654
減価償却費	2,949	2,782
のれん償却額	2,062	2,061
減損損失	7	—
持分法による投資損益 (△は益)	△147	△187
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	467
会員権評価損	46	3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	30	0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△41	△38
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20	△26
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△137	△187
受取利息及び受取配当金	△359	△405
支払利息	22	19
為替差損益 (△は益)	84	144
固定資産売却損益 (△は益)	△3	8
固定資産除却損	161	55
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,317	△2,392
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△360	△294
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,378	2,208
未払賞与の増減額 (△は減少)	33	61
その他の資産の増減額 (△は増加)	△413	179
その他の負債の増減額 (△は減少)	△521	△132
小計	8,326	9,980
利息及び配当金の受取額	500	553
利息の支払額	△26	△24
法人税等の支払額	△3,030	△2,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,770	7,953
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△784	△626
定期預金の払戻による収入	60	514
有価証券の取得による支出	△1,600	—
有価証券の売却による収入	3,200	3,200
有形固定資産の取得による支出	△1,887	△1,987
有形固定資産の売却による収入	23	9
無形固定資産の取得による支出	△312	△364
投資有価証券の取得による支出	△1,080	△11,034
投資有価証券の売却による収入	100	—
子会社出資金の取得による支出	—	△60
関係会社株式の取得による支出	△45	△59
事業譲渡による収入	—	5,300
貸付けによる支出	△35	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,361	△5,108

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,702	843
短期借入金の返済による支出	△1,702	△802
リース債務の返済による支出	△177	△182
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△1,204	△1,205
少数株主からの払込みによる収入	—	61
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,383	△1,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	29	△216
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,055	1,342
現金及び現金同等物の期首残高	41,680	44,570
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,735	45,913

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

(単位：百万円)

	食料品	運送・倉庫業 他	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	106,973	5,785	112,758	—	112,758
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	6,858	6,858	(6,858)	—
計	106,973	12,642	119,616	(6,858)	112,758
営業利益	8,308	277	8,586	(2,040)	6,545

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

(単位：百万円)

	食料品	運送・倉庫業 他	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	55,490	2,948	58,438	—	58,438
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	3,546	3,547	(3,547)	—
計	55,490	6,495	61,985	(3,547)	58,438
営業利益	4,400	167	4,567	(956)	3,611

(注) 1. 事業区分は、製品の種類・性質の類似性をもとに区分しております。

2. 各事業の主な製品

(1) 食料品 …………… 食品、飲料、レストラン

(2) 運送・倉庫業他 …… 運送・倉庫業等

3. すべての営業費用は各セグメントに配分されているため、配賦不能営業費用はありません。

4. 「その他の事業」として認識しております食品分析事業及び保険代理業等につきましては、その重要性が僅少でありますので、運送・倉庫業他に含めて記載しております。

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業戦略においては、市場の伸びが見込める領域で、グループ成長を牽引する事業を『成長ドライバー』、強みを活かして収益の維持・拡大を図る事業を『収益ドライバー』と位置づけ、それぞれの事業領域の役割・機能を明確にしたうえで、新たな成長シナリオを構築しております。具体的には、「健康食品事業」・「ダイレクト（通販）事業」・「海外事業」を『成長ドライバー』とし、重点的に事業投資を行うことで事業の拡大をめざす一方、「香辛・調味加工食品事業」および「業務用事業」を『収益ドライバー』として、事業の深堀と進化を図っております。

従って、当社はこれら事業領域別のセグメントを基礎として、「香辛・調味加工食品事業」、「健康食品事業」、「海外事業」、「運送事業他」の4つを報告セグメントとしております。

「香辛・調味加工食品事業」は、国内における香辛・調味加工食品および業務用製品の製造販売を行っております。「健康食品事業」は、国内における健康食品の製造販売およびダイレクト（通販）事業を行っております。「海外事業」は、海外における豆腐等の製造販売およびレストラン経営ならびに香辛・調味加工食品等の輸出販売を行っております。「運送事業他」は、運送・倉庫業、総菜等の製造、グループ内経理・人事・情報システム・庶務業務のシェアードサービス事業、食品分析事業等を行っております。なお、平成22年5月31日付で譲渡いたしましたミネラルウォーター事業に関しましては、当連結事業年度開始日から譲渡までの期間における売上高および利益を「運送事業他」に含めております。

2. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	香辛・調味加工 食品事業	健康食品事業	海外事業	運送事業他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	62,321	26,876	5,463	14,914	109,573	—	109,573
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	—	5,925	5,926	△5,926	—
計	62,321	26,876	5,463	20,839	115,499	△5,926	109,573
セグメント利益 又は損失（△）	5,189	562	293	△218	5,826	17	5,842

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額17百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	香辛・調味加工 食品事業	健康食品事業	海外事業	運送事業他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	32,142	14,142	2,526	6,656	55,467	—	55,467
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	2,736	2,736	△2,736	—
計	32,142	14,142	2,526	9,392	58,202	△2,736	55,467
セグメント利益 又は損失（△）	2,352	220	43	△73	2,543	31	2,573

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額31百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考)

「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)に準拠して作成した前第2四半期連結累計期間および前第2四半期連結会計期間のセグメント情報は以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	香辛・調味加工 食品事業	健康食品事業	海外事業	運送事業他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	63,714	25,715	5,103	18,226	112,758	—	112,758
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	—	5,733	5,733	△5,733	—
計	63,714	25,715	5,103	23,959	118,491	△5,733	112,758
セグメント利益 又は損失(△)	5,890	465	241	△48	6,548	△3	6,545

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	香辛・調味加工 食品事業	健康食品事業	海外事業	運送事業他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	33,233	13,516	2,474	9,216	58,438	—	58,438
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	—	2,446	2,446	△2,446	—
計	33,233	13,516	2,474	11,662	60,884	△2,446	58,438
セグメント利益 又は損失(△)	3,365	239	92	△84	3,611	1	3,611

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(注) この四半期財務諸表 (個別) は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	当第2四半期 会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,898	15,488
受取手形	19	24
売掛金	30,102	30,043
有価証券	30,400	31,102
商品及び製品	5,734	4,991
仕掛品	929	867
原材料及び貯蔵品	1,925	1,984
繰延税金資産	2,033	1,982
その他	1,943	1,702
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	88,980	88,182
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	11,226	13,040
構築物 (純額)	485	633
機械及び装置 (純額)	5,288	5,983
車両運搬具 (純額)	36	44
工具、器具及び備品 (純額)	422	518
土地	14,726	17,556
リース資産 (純額)	46	32
建設仮勘定	7	311
有形固定資産合計	32,236	38,116
無形固定資産		
借地権	6	6
商標権	6	7
電話加入権	44	45
施設利用権	0	0
ソフトウェア	2,211	2,221
ソフトウェア仮勘定	67	270
無形固定資産合計	2,333	2,549
投資その他の資産		
投資有価証券	50,691	42,148
関係会社株式	41,778	41,628
出資金	39	39
関係会社出資金	1,463	1,155
従業員に対する長期貸付金	6	7
関係会社長期貸付金	3,450	3,450
長期前払費用	190	216
差入保証金	1,164	1,147
長期預金	2,000	2,000
前払年金費用	5,336	5,581
その他	60	62
貸倒引当金	△207	△207
投資その他の資産合計	105,969	97,225
固定資産合計	140,538	137,890
資産合計	229,518	226,072

(単位：百万円)

	当第2四半期 会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,813	2,158
買掛金	11,840	10,803
関係会社短期借入金	8,351	7,311
リース債務	12	9
未払金	9,851	10,881
未払費用	2,336	1,896
未払法人税等	2,492	2,189
預り金	116	116
役員賞与引当金	30	58
債務保証損失引当金	—	92
その他	512	394
流動負債合計	37,354	35,908
固定負債		
リース債務	34	23
長期預り保証金	268	268
長期末払金	639	650
繰延税金負債	1,933	2,254
資産除去債務	51	—
固定負債合計	2,925	3,196
負債合計	40,279	39,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金		
資本準備金	23,815	23,815
資本剰余金合計	23,815	23,815
利益剰余金		
利益準備金	2,487	2,487
その他利益剰余金		
別途積立金	133,900	133,900
繰越利益剰余金	18,454	15,489
利益剰余金合計	154,841	151,876
自己株式	△1,327	△1,326
株主資本合計	187,278	184,314
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,962	2,655
評価・換算差額等合計	1,962	2,655
純資産合計	189,240	186,968
負債純資産合計	229,518	226,072

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

【第2四半期累計期間】 (参考) (個別)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	(参考)前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	80,839	75,933	161,680
売上原価	38,853	36,186	77,530
売上総利益	41,985	39,747	84,150
販売費及び一般管理費			
広告宣伝費	5,201	5,043	10,919
運送費及び保管費	2,816	2,379	5,428
販売手数料	2,521	2,229	4,876
販売促進費	12,520	11,633	25,440
役員報酬	124	121	239
給料手当及び賞与	4,066	4,406	8,251
役員賞与引当金繰入額	32	30	58
退職給付費用	992	805	1,985
福利厚生費	824	899	1,802
旅費及び通信費	711	701	1,371
減価償却費	387	438	817
賃借料	571	550	1,144
試験研究費	1,649	1,575	3,312
調査費	428	424	857
その他	2,508	2,688	5,119
販売費及び一般管理費合計	35,348	33,920	71,618
営業利益	6,637	5,828	12,532
営業外収益			
受取利息	48	46	94
有価証券利息	144	147	274
受取配当金	779	1,189	1,020
受取賃貸料	108	117	223
その他	75	62	210
営業外収益合計	1,154	1,561	1,822
営業外費用			
支払利息	4	16	13
賃貸費用	42	42	77
為替差損	106	170	64
その他	12	3	14
営業外費用合計	164	231	168
経常利益	7,627	7,158	14,186

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	(参考)前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
特別利益			
固定資産売却益	3	0	15
貸倒引当金戻入額	4	1	2
債務保証損失引当金戻入額	—	92	—
その他	—	1	—
特別利益合計	8	95	17
特別損失			
固定資産売却損	—	9	18
固定資産除却損	126	28	188
投資有価証券評価損	—	467	799
会員権評価損	46	3	60
減損損失	7	—	345
債務保証損失引当金繰入額	—	—	92
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	44	—
その他	32	4	74
特別損失合計	211	555	1,576
税引前四半期(当期)純利益	7,424	6,697	12,627
法人税、住民税及び事業税	2,822	2,525	5,001
四半期(当期)純利益	4,602	4,172	7,626

【第2四半期会計期間】 (参考) (個別)

(単位：百万円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	42,371	38,169
売上原価	20,239	18,401
売上総利益	22,132	19,768
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,633	2,850
運送費及び保管費	1,473	1,128
販売手数料	1,330	1,149
販売促進費	6,783	5,812
役員報酬	58	61
給料手当及び賞与	2,060	2,101
役員賞与引当金繰入額	16	15
退職給付費用	496	385
福利厚生費	420	462
旅費及び通信費	349	347
減価償却費	198	224
賃借料	283	274
試験研究費	873	799
調査費	227	232
その他	1,179	1,293
販売費及び一般管理費合計	18,378	17,134
営業利益	3,754	2,634
営業外収益		
受取利息	24	22
有価証券利息	64	79
受取配当金	164	202
受取賃貸料	56	59
その他	35	32
営業外収益合計	342	395
営業外費用		
支払利息	2	7
賃貸費用	20	22
為替差損	76	87
その他	11	2
営業外費用合計	109	118
経常利益	3,987	2,911

(単位：百万円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	1	—
貸倒引当金戻入額	—	1
債務保証損失引当金戻入額	—	92
その他	—	1
特別利益合計	1	95
特別損失		
固定資産除却損	108	25
投資有価証券評価損	—	467
会員権評価損	41	3
減損損失	7	—
その他	32	—
特別損失合計	188	495
税引前四半期純利益	3,799	2,511
法人税、住民税及び事業税	1,396	952
四半期純利益	2,402	1,559

5. 補足情報

(1) 業績の状況

① 連結

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間		11.3期第2四半期 累計期間		10.3期 通期		11.3期 通期目標	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	112,758	99.4%	109,573	97.2%	220,622	99.1%	217,000	98.4%
営業利益	6,545	110.1%	5,842	89.3%	10,964	107.5%	10,300	93.9%
経常利益	7,132	109.8%	6,241	87.5%	12,187	110.9%	11,200	91.9%
四半期(当期)純利益	3,829	110.7%	3,080	80.5%	4,820	102.0%	4,900	101.7%

《事業セグメント別売上高・営業利益の状況》

売上高	金額		構成比		金額		構成比	
	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期
香辛・調味加工食品事業	63,714	62,321	56.5%	56.9%	128,688	126,895	58.3%	58.5%
健康食品事業	25,715	26,876	22.8%	24.5%	47,795	51,364	21.7%	23.7%
海外事業	5,103	5,463	4.5%	5.0%	10,004	11,269	4.5%	5.2%
運送事業他	18,226	14,914	16.2%	13.6%	34,135	27,472	15.5%	12.6%
営業利益	金額	金額	構成比	構成比	金額	金額	構成比	構成比
香辛・調味加工食品事業	5,890	5,189	90.0%	88.8%	11,482	10,009	104.7%	97.2%
健康食品事業	465	562	7.1%	9.6%	△640	9	-5.8%	0.1%
海外事業	241	293	3.7%	5.0%	418	531	3.8%	5.2%
運送事業他	△48	△218	-0.7%	-3.7%	△323	△249	-2.9%	-2.4%
その他連結調整等	△3	17	-	-	27	-	-	-

《製品類別売上高の状況》

	金額		構成比		金額		構成比	
	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期
香辛食品類	32,371	32,245	28.7%	29.4%	62,171	62,400	28.2%	28.8%
加工食品類	14,529	13,537	12.9%	12.4%	33,275	32,200	15.1%	14.8%
調理済食品類	20,014	19,745	17.7%	18.0%	38,883	39,100	17.6%	18.0%
飲料・スナック類他	40,058	37,570	35.5%	34.3%	74,439	70,500	33.7%	32.5%
食料品	106,973	103,098	94.9%	94.1%	208,768	204,200	94.6%	94.1%
運送・倉庫業他	5,785	6,476	5.1%	5.9%	11,854	12,800	5.4%	5.9%

② 個別

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間		11.3期第2四半期 累計期間		10.3期 通期		11.3期 通期目標	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	80,839	101.1%	75,933	93.9%	161,680	99.9%	156,000	96.5%
営業利益	6,637	111.8%	5,828	87.8%	12,532	104.9%	12,000	95.8%
経常利益	7,627	105.2%	7,158	93.8%	14,186	102.3%	13,900	98.0%
四半期(当期)純利益	4,602	111.6%	4,172	90.7%	7,626	102.7%	8,100	106.2%

《製品類別売上高の状況》

	金額		構成比		金額		構成比	
	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期	10.3期	11.3期
香辛食品類	31,934	31,748	39.5%	41.8%	61,305	61,400	37.9%	39.4%
加工食品類	14,529	13,537	18.0%	17.8%	33,275	32,200	20.6%	20.6%
調理済食品類	11,532	11,009	14.3%	14.5%	22,310	21,900	13.8%	14.0%
飲料・スナック類他	22,843	19,639	28.2%	25.9%	44,790	40,500	27.7%	26.0%

(2) 連結損益計算書の状況

① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	対前年同期増減
売上高	112,758	109,573	△ 3,184
売上原価 (売上原価率)	60,615 (53.76%)	58,783 (53.65%)	△ 1,831
販売費・一般管理費	45,598	44,948	△ 650
広告宣伝費	6,040	5,757	△ 283
運送費及び保管費	3,365	3,251	△ 114
販売手数料	2,521	2,229	△ 292
販売促進費	15,600	15,296	△ 304
人件費	8,619	8,921	302
試験研究費	1,962	1,848	△ 114
のれん償却額	2,062	2,061	△ 1
営業利益	6,545	5,842	△ 703
営業外収益	636	696	60
営業外費用	49	296	247
経常利益	7,132	6,241	△ 890
特別利益	13	151	139
特別損失	271	739	468
税金等調整前四半期純利益	6,873	5,654	△ 1,219
法人税等	3,072	2,607	△ 465
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,047	—
少数株主利益 (△は損失)	△ 28	△ 33	△ 6
四半期純利益	3,829	3,080	△ 749

② 営業外損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	対前年同期増減
受取利息・有価証券利息	171	168	△ 3
受取配当金	189	236	48
持分法による投資利益	147	187	40
為替差益	35	—	△ 35
その他 (賃貸物件収益等)	95	104	9
営業外収益計	636	696	60
支払利息	22	19	△ 3
為替差損	—	259	259
その他 (賃貸物件費用等)	27	18	△ 9
営業外費用計	49	296	247

③ 特別損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	対前年同期増減
固定資産売却益	3	1	△ 3
貸倒引当金戻入額	4	—	△ 4
持分変動利益	—	51	51
債務保証損失引当金戻入額	—	92	92
その他	5	7	2
特別利益計	13	151	139
固定資産売却損	—	9	9
固定資産除却損	161	55	△ 106
投資有価証券評価損	—	467	467
会員権評価損	46	3	△ 43
固定資産減損損失	7	—	△ 7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	177	177
その他	57	29	△ 29
特別損失計	271	739	468

④ 営業利益の主な増減要因（前年同期比較）

（単位：百万円）

売上総利益の減少	△ 1,353
人件費の増加	△ 302
マーケティングコスト（広告宣伝費、販売手数料、販売促進費合計）の減少	879
運送費及び保管費の減少	114
試験研究費の減少	114

（3）連結貸借対照表の状況

① 連結貸借対照表の主な増減内容

（単位：百万円）

	10.3期末		11.3期第2四半期会計期間末		対前期末増減	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比	金額	
流動資産	102,507	44.2%	104,896	44.8%	2,389	受取手形及び売掛金の増加 2,366 商品及び製品の増加 424 有価証券の減少 △1,002
固定資産	129,420	55.8%	129,060	55.2%	△ 360	土地の減少 △2,852 建物及び構築物の減少 △2,126 のれんの減少 △2,061 投資有価証券の増加 8,631
資産合計	231,927	100.0%	233,956	100.0%	2,029	
流動負債	39,276	16.9%	40,591	17.3%	1,315	支払手形及び買掛金の増加 1,692 未払金の減少 △1,279
固定負債	10,023	4.3%	9,654	4.1%	△ 370	繰延税金負債の減少 △321 退職給付引当金の減少 △187 リース債務の減少 △117 資産除去債務の増加 279
負債合計	49,299	21.3%	50,244	21.5%	945	
評価・換算差額等合計	1,290	0.6%	401	0.2%	△ 889	その他有価証券評価差額金の減少 △721 為替換算調整勘定の減少 △168
少数株主持分	353	0.2%	454	0.2%	101	
純資産合計	182,628	78.7%	183,712	78.5%	1,084	
負債純資産合計	231,927	100.0%	233,956	100.0%	2,029	

（4）連結キャッシュ・フローの状況

① 連結キャッシュ・フローの増減内容

（単位：百万円）

	10.3期第2四半期累計期間	11.3期第2四半期累計期間	対前年同期増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,770	7,953	2,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,361	△ 5,108	△ 2,747
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,383	△ 1,286	97
現金及び現金同等物四半期末残高	43,735	45,913	2,178

(5) 通期目標

① 連結

(単位：百万円)

	10.3期	11.3期 目標	対前期増減
《事業セグメント別》			
香辛・調味加工食品事業	128,688	126,895	△ 1,793
健康食品事業	47,795	51,364	3,569
海外事業	10,004	11,269	1,265
運送事業他	34,135	27,472	△ 6,663
《製品類別》			
香辛食品類	62,171	62,400	229
加工食品類	33,275	32,200	△ 1,075
調理済食品類	38,883	39,100	217
飲料・スナック類他	74,439	70,500	△ 3,939
運送・倉庫業他	11,854	12,800	946
売上高	220,622	217,000	△ 3,622
売上原価 (売上原価率)	118,622 (53.77%)	116,100 (53.50%)	△ 2,522 (△0.27%)
販売費・一般管理費	91,036	90,600	△ 436
広告宣伝費	12,324	12,279	△ 44
販売手数料	4,876	4,711	△ 165
販売促進費	31,010	30,168	△ 842
営業利益	10,964	10,300	△ 664
経常利益	12,187	11,200	△ 987
当期純利益	4,820	4,900	80

② 個別

(単位：百万円)

	10.3期	11.3期 目標	対前期増減
《製品類別》			
香辛食品類	61,305	61,400	95
加工食品類	33,275	32,200	△ 1,075
調理済食品類	22,310	21,900	△ 410
飲料・スナック類他	44,790	40,500	△ 4,290
売上高	161,680	156,000	△ 5,680
売上原価 (売上原価率)	77,530 (47.95%)	74,100 (47.50%)	△ 3,430 (△0.45%)
販売費・一般管理費	71,618	69,900	△ 1,718
広告宣伝費	10,919	10,938	19
販売手数料	4,876	4,711	△ 165
販売促進費	25,440	23,717	△ 1,723
営業利益	12,532	12,000	△ 532
経常利益	14,186	13,900	△ 286
当期純利益	7,626	8,100	474

(6) 設備投資の状況

①連 結

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	10.3期 通期	11.3期 通期目標
設 備 投 資	2,246	1,501	4,734	4,900
リ ー ス	296	226	424	600
合 計	2,541	1,727	5,158	5,500

②個 別

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	10.3期 通期	11.3期 通期目標
設 備 投 資	1,042	789	2,716	2,200
リ ー ス	103	138	158	300
合 計	1,146	927	2,874	2,500

(7) 減価償却費の状況

①連 結

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	10.3期 通期	11.3期 通期目標
減 価 償 却 費	2,949	2,782	6,102	5,800
支 払 リ ー ス 料	438	295	824	600
合 計	3,387	3,078	6,926	6,400

②個 別

(単位：百万円)

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	10.3期 通期	11.3期 通期目標
減 価 償 却 費	1,806	1,699	3,771	3,500
支 払 リ ー ス 料	223	168	405	300
合 計	2,029	1,867	4,176	3,800

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めております。

(8) 主なグループ会社の状況

	10.3期第2四半期 累計期間	11.3期第2四半期 累計期間	10.3期
連 結 子 会 社 数	16 社	16 社	16 社
持分法適用関連会社数	5 社	6 社	5 社

【11.3期第2四半期累計期間主要子会社の業績】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	四半期純利益	総資産	純資産
ハウスウェルネスフーズ(株)	19,071	1,582	1,730	16,181	7,166
ハウス物流サービス(株)	11,776	197	114	11,479	4,800
(株) デリカシェフ	6,482	△ 158	△ 271	3,342	529
サンハウス食品(株)	3,994	226	143	5,571	3,847
ハウスフーズアメリカCorp.	3,068	202	122	3,001	2,470

(9) 主要経営指標等

①連 結

	11.3期第2四半期 累計期間	10.3期
一株当たり四半期(当期)純利益	28.06 円	43.91 円
一 株 当 た り 純 資 産	1,669.54 円	1,660.57 円
自己資本当期純利益率	—	2.7 %
総資産経常利益率	—	5.3 %
売上高経常利益率	5.7 %	5.5 %
総資本回転率	—	0.96 回
流 動 比 率	258.4 %	261.0 %
固 定 比 率	70.4 %	71.0 %
負 債 比 率	27.4 %	27.1 %
自 己 資 本 比 率	78.3 %	78.6 %
従 業 員 数	4,552 人	4,335 人

◎休職者・嘱託・パートを含みません。

②個 別

	11.3期第2四半期 累計期間	10.3期
一株当たり四半期(当期)純利益	38.01 円	69.47 円
一 株 当 た り 純 資 産	1,724.03 円	1,703.33 円
自己資本当期純利益率	—	4.2 %
総資産経常利益率	—	6.5 %
売上高経常利益率	9.4 %	8.8 %
総資本回転率	—	0.74 回
流 動 比 率	238.2 %	245.6 %
固 定 比 率	74.3 %	73.8 %
負 債 比 率	21.3 %	20.9 %
自 己 資 本 比 率	82.5 %	82.7 %
配 当 金 (1 株 当 た り)	11.00 円	22.00 円
配 当 性 向	28.9 %	31.7 %
従 業 員 数	2,202 人	2,152 人

◎休職者・嘱託・パートを含みません。